

# 大隅地域感染症情報

2019年第40週報（9月30日～10月6日）

発行：大隅地域振興局保健福祉環境部

## ○全数把握疾患の報告数

	鹿屋保健所管内	志布志保健所管内
一類感染症	該当なし	該当なし
二類感染症	該当なし	該当なし
三類感染症	該当なし	該当なし
四類感染症	日本紅斑熱：1件	該当なし
五類感染症	該当なし	該当なし

※速報値であり、後日修正になる可能性があります。

## ○定点把握疾患の報告数

- ・志布志保健所管内の手足口病について、警報開始の基準値を上回っています。
- ・鹿屋保健所管内の伝染性紅斑が増加傾向です。

疾病	警報レベル 開始/終息 基準値	注意報 基準値	鹿屋保健所管内推移				志布志保健所管内推移				大隅全体	県全体
			37週	38週	39週	40週	37週	38週	39週	40週	40週	39週
インフルエンザ	30.00/10.00	10.00	2.25	0.75	0.25	1.63	0.00	0.00	0.00	0.00	1.00	2.16
RSウイルス感染症	-	-	1.40	1.20	1.60	2.20	4.67	2.00	1.33	1.00	1.75	2.69
咽頭結膜熱	3.00/1.00	-	0.20	0.20	0.00	0.40	0.33	0.00	0.00	0.00	0.25	0.74
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	8.00/4.00	-	0.20	0.00	0.60	0.20	0.00	0.67	0.00	0.00	0.13	1.00
感染性胃腸炎	20.00/12.00	-	9.40	7.60	7.80	6.80	4.67	6.67	2.33	1.67	4.88	4.15
水痘	2.00/1.00	1.00	0.40	0.80	0.20	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.17
手足口病	5.00/2.00	-	0.80	0.60	0.60	0.20	1.00	1.33	4.00	5.67	2.25	1.07
伝染性紅斑	2.00/1.00	-	0.80	0.80	1.00	1.20	0.33	0.00	0.33	1.67	1.38	1.06
突発性発疹	-	-	0.80	0.20	1.00	0.80	0.33	0.00	0.33	0.33	0.63	0.61
ヘルパンギーナ	6.00/2.00	-	3.20	1.20	3.40	1.40	0.33	0.00	0.67	2.33	1.75	2.57
流行性耳下腺炎	6.00/2.00	3.00	0.60	0.20	0.40	0.20	1.33	0.33	0.00	0.33	0.25	0.06
急性出血性結膜熱	1.00/0.10	-	0.00	0.00	0.00	0.00						-
流行性角結膜炎	8.00/4.00	-	1.00	0.00	3.00	5.00						1
細菌性髄膜炎	-	-	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	-
無菌性髄膜炎	-	-	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	-
マイコプラズマ肺炎	-	-	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.08
クラミジア肺炎	-	-	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	-
感染性胃腸炎(ロタウイルスに限る)	-	-	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	-
インフルエンザ入院患者(人)	-	-	0	0	0	0	0	0	0	0	-	

■ 警報基準値以上

■ 注意報基準値以上

■ 注意報基準値以上

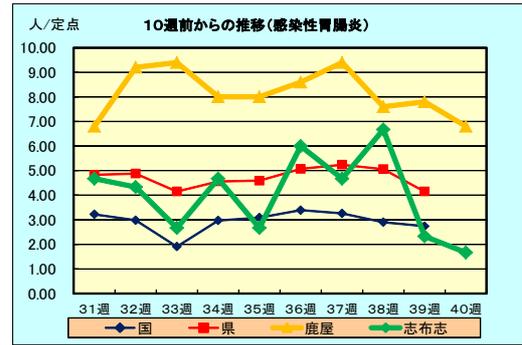
## ○感染性胃腸炎について

【 警報開始基準値 20.0, 警報終息基準値 12.0 】

感染性胃腸炎の発生状況は、  
鹿屋保健所管内からは34名（定点当たり報告 6.80）の報告がありました。

志布志保健所管内からは5名（定点当たり報告 1.67）の報告がありました。

年齢別では、1歳及び10～14歳が最多でした。



※第40週は鹿屋・志布志のみ掲載

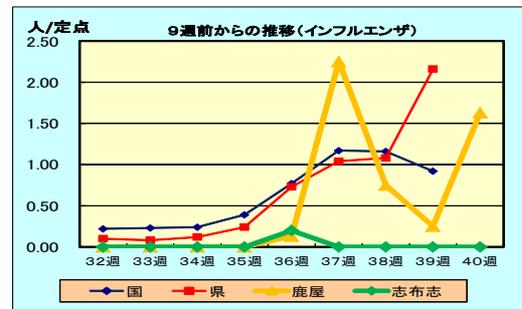
## ○インフルエンザについて

【 警報開始基準値 30.0, 警報終息基準値 10.0, 注意報基準値 10.0 】

インフルエンザの発生状況は、  
鹿屋保健所管内からは13名（定点当たり報告 1.63）の報告がありました。

志布志保健所管内からは報告がありませんでした。

年齢別では、10～14歳及び40歳代が最多でした。



※第40週は鹿屋・志布志のみ掲載

## インフルエンザを予防しましょう

インフルエンザの報告が少しずつ増えてきています。  
インフルエンザは、会社や学校、家庭などのさまざまな場所で、いろいろな人に感染が広がります。特に、子どもや高齢者、持病がある人などは重症になることもあります。  
流行に備えて早めの対策をとりましょう。

### 【インフルエンザを予防するには】

- ・流行前に予防接種を受けましょう
- ・十分な栄養と睡眠をとりましょう
- ・外出後には手洗いをする習慣をつけましょう
- ・室内は乾燥させないようにしましょう（湿度50～60%位が適切です）

### 【インフルエンザにかかったら】

- ・早めに医療機関を受診し、治療を受けましょう  
受診の際は、周りの人にうつさないようマスクをつけることが大切です
- ・安静にして、しっかり休養をとりましょう

※学校保健安全法における出席停止の期間の基準

発症した後5日を経過し、かつ解熱した後2日（幼児にあっては3日）を経過するまで

